



## おおいた AFF 女性ネットワーク豊肥支部研修・交流会 平成 27 年 10 月 28 日

豊肥管内の 6 次産業化の取組事例を学ぼうと、豊後大野市緒方町でカボスの生産、加工に取り組む「あねさん工房(株)」を訪問し、小代専務よりお話をお伺いしました。

加工に取り組んだきっかけは、捨てられるカボスがもったいないと思い加工品開発に取り組み、県の商品コンクールに出品したこと。企業理念として「農家の元気を取り戻すため、遊休かぼす園復興のため、若者・高齢者の職場を確保するため、食の大切さ・食の安全を伝えるため、ふるさとでの自然を守るために働く」こと等を掲げ、今後も農園の規模を拡大しながら、

地域の雇用確保と後継者育成を図り、集落を支えるビジネスに発展させていこうと考えています。本年度よりあらたに地元で伝統あるこんにゃくづくりを開始したこともご報告頂きました。「宝・技術は地域にある」「6 次産業化は簡単ではないが、あなたたちが力を合わせればなにか出来るのでは」との言葉も。AFF 会員の鈴木さんから商品の説明があり、こんにゃくや、かぼす加工品を試食させて頂きました。



あねさん工房(株)にて



加工品の試食



健康管理ワークショップ



また、健康管理(ワーク・ライフ・バランス)ワークショップを竹田市の(株)エンジェルファーム香山さんの指導のもと行いました。

オレンジとハーブの良い香りに包まれる中、日頃の疲れを癒やす手のマッサージを自分でする方法、互いに施す方法を実践しました。心身共に短時間で簡単にリフレッシュでき、体も心もぼかぼかに！

お昼は豊後大野市の野菜ソムリエを中心に地元野菜を使ったお店を開業している「ベジカフェ・Ms.」さんにて、豊後大野市産野菜を使ったランチを頂きました。あねさん工房(株)の商品とコラボしたカボスゼリーや農協出荷のピーマンを地元で食べられる場所として地元ピーマンの PR・地産地消に取り組まれています。



ベジカフェ・Ms. 地産地消の取組

